

## 成果の説明書

(氏名) 清水さゆり	(学部) 経済学部
1 重要事項	
<b>【研究】</b>	
(1) 科学研究費基盤研究 (B) 課題番号 18H00883「地方企業の国際ビジネスのパラダイムシフトに関する多角化研究」(分担)の研究を進めてきた。 本年度は、成果の一部として、国際ビジネス研究学会第27回全国大会において、「【フォーラム】ローカル・中小企業の国際ビジネスのパラダイムシフト」のタイトルで報告した。本報告に際して、「パラダイムシフト」について複数回に及ぶミーティングを行い、当日は、株式会社南武についての報告を担当した。	
(2) 科学研究費基盤研究 (B) 課題番号 19H01529「ボーングローバル企業の新規事業創造と持続的競争優位性の解明」(分担)にて、先行研究の検討を含めて研究を進めている。	
<b>【教育】</b>	
(1) 演習1、基礎演習それぞれにおいて、他大学ゼミと研究発表会をオンラインにて実施。	
(2) 例年実施している海外フィールドワークが実施困難であったため、外国在住の方へのオンライン・インタビューの実施という形式で、ゼミ生へ学習機会を提供(中国、マレーシア、タイ)。来年度も引き続き、実施予定。	
<b>【その他】</b>	
(1) 『戦略研究28』に文献紹介文を依頼にて執筆	
2 その他の事項	
(1) JA 栃木中央会における「JA 中核人材育成研修会」講師	
(2) 国際ビジネス研究学会 広報委員会幹事および総務・財務委員会幹事	
(3) 戦略研究学会 企画委員会委員および出版委員会委員	
(4) パーソナルファイナンス学会 監事	
3 次年度以降の計画・抱負	
従来より進めている中堅・中小企業の国際化とその後のマネジメント、それらによって生じる国内事業および日本本社への影響等について引き続き調査する。また、中小企業のマネジメントには経営者の意図が大きな意味をもつため、これに関する調査及び文研研究を進める。	